

社会科 日本の歴史

高等部 年 組 氏名 _____

1. つぎのもんだいにあてはまる答えを下の四角のなかからえらび () にかきなさい。

(1) 米作りや酒、武器などは () からつたわった。

(2) 各地に国々がたんじょうして () がしはいするようになった。

(3) 日本ではじめて村々をおさめた国を邪馬台国とよび、さいしよの王になった女の人を () という。

(4) 佐賀県の () は、二重のほり (環濠) でかこまれた1700年以上まえの大きなむらのあとです。

(5) 弥生土器は、いままでの土器とちがって焼いたり () して食べることができた。

(6) 米は、水田で作られるようになった。漢字や土木工事の技術も伝わってきた。このような新しい技術をつたえた人を () とよぶ。

とらいじん 渡来人	ひみこ 卑弥呼	おうしゅう 欧州	よしのがりにせき 吉野ヶ里遺跡	ごうぞく 豪族
たいりく	にたり	おう 王	きぞく 貴族	とち 土地

2 「古墳」や「大和朝廷」について、次の問題の答えに当てはまるものを下の□の中からえらび（ ）の中にかきなさい。

①その地域を支配していた豪族の墓を（ ）という。

②古墳からは、玉、土器、鏡、剣、（ ）などが出土した。

③4世紀に、（ ）（いまの奈良県）と河内（いまの大阪府）の勢力がつよい豪族（王）がいっしょになってより大きな国を作った。

④この国の政府を（ ）とよび、中心になった豪族のかしらを大王（のちの天皇）という。

⑤下の写真のような大きな古墳を代表するお墓の形を（ ）という。



やまとちょうてい 大和朝廷	はにわ	にとくてんのうりょう 仁徳天皇陵	きゅうしゅう 九州
ほっかいどう 北海道	やまと 大和	ぜんぽうこうえんふん 前方後円墳	こふん 古墳
ごうぞく 豪族	えんふん 円墳	たてあなじゅうきょ たて穴住居	やよい 弥生

3 「飛鳥時代」「奈良時代」について、次の問題の答えに当てはまるものを下の□の中からえらび（ ）の中に記号を書きなさい。

①このころ大陸から（ ）が来たわった。

②天皇を助けて政治をおこなう摂政という役職につき、力のつよい豪族の蘇我氏と協力して天皇中心の国づくりをすすめたのが、（ ）である。

③聖徳太子は、中国につかいを送り、大陸のすすんだ文化や政治の仕組みをとり入れるために、（ ）らをつかいとして中国に送りました。これを、遣隋使という。

④奈良の大仏をたてさせたのは、（ ）である。

⑤聖徳太子は、仏教をさかんにするため、有名なお寺である（ ）を建てました。

⑥聖徳太子の死後、蘇我氏の勢力が強まり、天皇をしのぐほどでした。そこで、中大兄皇子と中臣鎌足は、蘇我氏をほろぼし、天皇を中心とした政治の改革を進めた。これを（ ）という。

⑦聖武天皇に命じられて大仏づくりに協力した僧は、（ ）である。

⑧聖武天皇は、仏教の力で国を守ろうと考え、（ ）や国分寺をつくりました。

⑨聖徳太子は、政治をおこなう役人のところがまえをしめすため、（ ）をさだめました。

ア 17条の憲法 イ 大仏 ウ 仏教 エ 行基

オ 大化の改新 カ 聖武天皇 キ 小野妹子

ク 法隆寺 ケ 聖徳太子 コ 金閣寺